



ロータリー：
変化をもたらす

Rotary



「楽しい例会、楽しく食事、健康な毎日で奉仕の実践」 山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

RI会長：イアンH.S.ライズリー 2800地区ガバナー：鈴木 一作 ガバナー補佐：鈴木 政康
会長：伊勢 和正 幹事：石山 祐介 会報・史料委員会 委員長：間木野仁美
委員：金田 亮一 谷池 正弘 鉄 浩二 鈴木 崇弘

第2189回例会

2017-9/12(火) 天気(曇り)

□例会場：ホテルキャッスル
□点 鐘：PM 12:30 伊勢 和正 会長

□司会進行(SAA)：佐藤 直人 君
□ロータリーソング：「奉仕の理想」

会長挨拶



皆さんこんにちは。昨年が第1回目であることマラソンの前日祭として開催したのが今年9月30日の土曜日に第2回目として行われます「まるごと山形祭りだワッショイ」です。山新放送会館前通りで県内の主要どころのお祭りが一堂に会しそのパフォーマンスを披露するお祭りなのです。卓上のチラシをご覧ください。も～祭り参加者はエネルギーの充電が満タンで今か今かと出番を待っています。今年は仙台のすずめ踊りの皆様も友情出演です。当日は約5万人を超す観衆の皆さんとマラソンの参加者の皆さんにも楽しんでいただけるお祭りになればと今でもまだ試行錯誤の状況です。私お祭り実行委員会の幹事長なので今から不安ばかりですが、どうぞ皆さんも楽しみに見に来てください。世界文化遺産に登録されました新庄まつりの山車も今年もやって来ます。山形の子供たちにもこの山車を引いてほしいとのことで、是非南ロータリーの会員諸氏の

お子さん、お孫さんに来てもらい山車を引いてください。おねがいします。

〔蔵王温泉ホテルつるやさん〕

今年は堀さんの五感の湯つるやさんに行くのは9月26日のファイヤーサイドミーティング芋煮会の時です。泊まる人も泊まらない人も是非温泉に入ってみて下さい。私はホントにお薦めの素晴らしい湯質だと思います。ここのお湯は自噴で湯量も豊富、強酸性の硫黄泉で天然湧湯時は50℃くらいだそうです。あまり熱いので湯回しをしながら丁度42℃くらいになるようにして浴槽に入っています。湯船の深さも丁度良く、さすが掛け流しの自家源泉なのでケチケチせずすごい湯量です。ただあまりにも強酸性で肌の弱い人には上がり湯が必須です。入っては上がり入っては上がり3回も繰り返せばもう鼻風邪・喉風邪などすっ飛んでしまいます。それほどのあったまり湯で、さらには女将さんのあったかいおもてなしは蔵王温泉では一番です。今年も宜しくお願い致します。

幹事報告 石山 祐介 幹事

- 9月9日(出)の14時よりホテルキャッスルにおきまして山形東ロータリークラブの創立30周年記念式典に12名で参加してまいりました。
- 来週の例会は休会となります。次の例会は9月26日つるやさんでのファイヤーサイド芋煮例会です。

委員会報告

会員増強委員会 武田 秀則 君

10月17日(火)にお試し例会を開催いたしますので、会員の皆さんご紹介よろしくお願ひいたします。

ニコニコBOX 宮舘 順治 君

伊勢 和正君 遠藤様本日は卓話よろしくお願ひいたします。
中村 篤君 遠藤青少年奉仕委員長本日はありがとうございます。
浅野 裕幸君 10月1日のまるごとマラソンに参加いたします。
松田 勝彦君 妻の誕生日にお花ありがとうございました。
石山 祐介君 10月17日お試し例会よろしくお願ひいたします。



本日のメニュー

きのこ おろし和え
鯉のたたき 秋刀魚煮つけ
サーモン山椒焼き
白飯 みそ汁 御新香

例会場／ホテルキャッスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山形市内 例会日案内

月曜日

山形西 山形イブニング

火曜日

山形中央

水曜日

山形

木曜日

山形北

金曜日

山形東



新世代関連卓話

2800地区青少年奉仕委員長

遠藤 伸一氏 (寒河江RC)

皆さんは、青少年奉仕、青少年交換プログラムと聞いて、どの様に感じるのでしょうか？青少年交換というのは何かと知ろうとすれば、国際ロータリーのCOP行動ポリシー。日本語で言えば、ロータリー章典でこのように規定されております。

ロータリー青少年交換は、海外の人々と交流し、異文化を体験し、外国の生活、あらゆる側面を直接学ぶ機会を、青少年に提供している。異文化出身の学生を幅広く、緊密な交流を通じて、受け入れクラブ、ホストファミリー、そして地域社会全体も豊かになる。このプログラムは、青少年の国際理解と親善の精神をはぐくむものである。と、ちゃんと、良くかいてあります。本当に、ごもつてもですけど、この趣旨は何もロータリーの青少年交換プログラムに限った事ではなくて、他のプログラムにも言えますよね。

例えば、ロータリー財団奨学生や、米山の学生、あるいは、ロータリー以外の数々のホストファミリー制度や、各種奨学金制度で、いわゆる留学生制度でも十分今言った、趣旨が通じると思えます。じゃ、ロータリー青少年交換プログラムの特殊性というのは、なんなのか？という問いはおのずとでききます。異国の文化、伝統を勉強すると言う、単なる留学制度とは根本的に違った、高い理想と理念をもつ交換制度であると、あらためて気づかされました。すなわち、ロータリー青少年交換は、私達の子供、ロータリーの子供を、私達ロータリーと、ロータリアンが、互いに協力して、それらの子供の本当の親となって、立派な人間に育てる事、文化、宗教、習慣は異なっているも互いに愛し、尊敬できる立派な国際人をロータリアンが力を合わせて育てる事。それが、ロータリー青少年交換の理念と言う事だと思えます。世界のロータリアンが、ロータリーの子供達を育てる。これは、交換制度ではなく、ロータリーの子育てプログラムであると言う事に気づかされました。ロータリー青少年交換の歴史を見ても、この事は良くわかります。ロータリー青少年交換は、ロータリーの子弟が参加出来る、唯一のプログラムです。ロータリーの青少年交換プログラム以外の他の奉仕プログラムは、たとえば、財団奨学生をはじめ、他の奉仕プログラムは全て、ロータリアンが関係していない組織や人々を対象にしたプログラムです。と言う事は、ロータリーは自分たちの為にしない。ロータリー以外の人達にするというのが奉仕の原点としてあるみたいですね。ただ、例外があって、ロータリー青少年交換だけは、自分たちの子弟が参加出来ます。これは、どういう事か？と言うことです。

ロータリアンの子供達、息子達、娘達には、素晴らしい子供もいますけど、結構ボンクラもいますよ。自分の息子、娘もそんなもんですよ。だから、ロータリーみんなで、お互いの子供を面倒みようと、育てようと思ったのだとおもいます。世界中のロータリーが、ロータリアンが、お互い、あなたの子供を私が1年預かり育てる。その代わりに、私のボンクラも1年預かってくれませんか。

だから、少々悪くても、ロータリアンの両親が協力して育てると言うのがはじまりです。そこに、高い理想や理念があると、

考えられたほうが良いと思います。

現在のロータリー青少年交換は、ロータリアン以外の子弟が多く、いや実は、ロータリアンの子弟以外の方が、圧倒的に多くなっています。高校生の留学制度、ホームステイ制度とのイメージが強くなっていますが、よくよく、この青少年交換プログラムを見てみると、このプログラムがただの留学プログラムでない事が解って頂けると思えます。

ロータリーの、ロータリアンによる、我々子供の育てプログラムということ。だから、私はこの頃、ホストファミリーを里親と思っています。その方がピンと来るでしょう。ホストファミリーって言うと、その辺の旅行会社がしているものと変わらないけど、里親と言った方がロータリーにはピッタリくるような気がします。

このように考えれば、具体的にどの様に、地区、クラブ、ホストファミリーでホストファミリーと言うよりは、里親と言った方が良いのですが、その里親が里親として、どのようにこのプログラムを運営していったら良いのかと、言うのは容易にご理解頂けると思えます。

何か問題が起こった時、親だったらどうすればいいのか。と考えればいいのです。そうしたら、ルールを少々破っていてもなんとかなる。そこところが基本に無ければならない。ようは、極めて簡単。自分の子供ならどうするかを常に考えて行動すればいいことです。1年間、それも思春期でやっかいな子供、その彼らを、自分の子供と思って育てればいいのです。海外から来る子供達は一見、日本の高校生と比べると大人に見えます。でも、全くそうではありません。日本の16、17歳の子供と全く同じです。彼らの中身は、やっぱり16、17歳の愛すべき子供です。来日学生は、いわゆる問題を起こすのは当たり前。学校には行かない。言う事も聞かない。ですから、里親さんたちは実に大変。でも、彼らを実の子供と思った時には、わりあい、心のつかえが取れるのです。預かっていると思うから大変なのです。下宿人と思うから、大変なのです。来日学生の中には、とても立派な子供もいれば、それなりの子供、どうしようもないような子供も来ます。そのような子供があなた方みなさんのお宅にやって来た時、まずは縁と思って、あきらめて、期待はしない。この子に立派な日本文化を教えようなんてしない。もうこの程度か。しょうがないなと思った時、道は開けるものです。そして、一番大切な事は、来日して1年経って帰る時、お父さん、お母さんありがとうございました。また来ます。と言われたら成功です。その一言だけでいいのです。他には何もいらぬのです。そして、彼らはまたきっと日本に帰ってきます。日本の家族、お父さんお母さんの所に帰ってきます。そして、彼らはきっと日本の良き理解者になってくれます。

子供達も勇気を持って留学すると、一歩踏み出しました。皆さんも、出来ない理由を考える前に、結果、成果、感動を信じて、ホストクラブに、HFに一歩踏み出して下さい。かけがえのない体験になるはずですよ。

○本日出席・前回修正出席

| | 会員総数 | 出席義務会員数 | 出席会員数 | 出席率 |
|---------------------------|---|---------|-------|--------|
| 本日 | 53名 | | 32名 | |
| 前回修正 | 53名 | 49名 | 47名 | 95.92% |
| 他クラブで メーカーアップ された会員 | (ロータリー-米山記念奨学会) 武田 和夫 (山形イブニング) 布施 富将 谷池 正弘 齋藤 伸治 遠藤 幸司 浅野 裕幸 欽 浩二 長沢 一好 (山形東30周年) 武田 和夫 大久保章宏 伊勢 和正 石山 祐介 金子 靖二 青山右衛門 寺崎 利彦 奥村 健二 金田 亮一 佐藤 直人 鈴木 正則 台口 義洋 | | | |

※本日の結果は2週間後に報告

※修正は2週間前の結果報告

出席会員数÷算出会員数=出席率

算出会員数とは？

出席義務会員+メイク免除会員の出席者

出席会員数とは？

出席義務会員の出席者+メイク免除会員の出席者+メイク会員